

東京都立埋蔵文化財調査センター 令和4年度企画展示

恵道境

— 多摩丘陵の3つの顔 —

Boundary/Road/Resources
3 faces of Tama Hills

多摩センター
Tama Center

東京
Tokyo

2022/3/22(Tue)—2023/3/9(Thu)

@東京都立埋蔵文化財調査センター展示ホール

開館時間

9:30 ~ 17:00

(11～2月は遺跡庭園のみ 16:30 まで)

休館日

年末年始、10/28、11/25、1/31

入場料

無料

協力 東京都教育委員会

境・道・恵 —多摩丘陵の3つの顔—

平野の果てに現れる複雑に入り組んだ丘や谷。

多摩丘陵は、東京と神奈川を隔てる境界にあたっています。

丘陵は人々を隔てる境界＝「境」となっていますが、人々は時にそこに交通路＝「道」を見出して離れた地域をつなぎ、またそこに秘められた豊富な資源＝「恵」を求めて集うこともありました。

多摩丘陵が見せる3つの顔に人々はどのように向き合い、関わってきたのか。

本展示では多摩ニュータウン地域を中心にその多様なあり方を探ってみたいと思います。

境

多摩丘陵を「境」に土器の分布が途切れる。西から来た人々にとって丘陵とは？



(左) 土器 縄文時代 TN No.192 遺跡
(右) 高杯 古墳時代初頭 TN No.916・917 遺跡

道

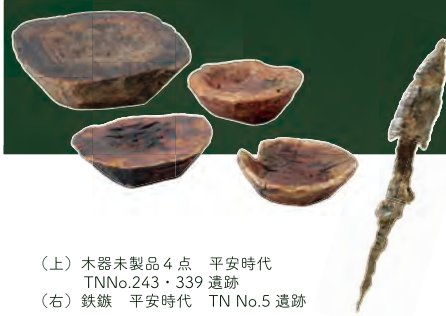
丘や谷を越えて行き交う人々。人々は丘陵の「道」を行き交い、出会う。



(左) 大珠 縄文時代 TN No.72 遺跡
(右) 土器 縄文時代 TN No.72 遺跡

恵

丘陵に秘められた資源。いつの時代も人々はその「恵」を求めた。



(上) 木器未製品4点 平安時代 TNNNo.243・339 遺跡
(右) 鉄鏃 平安時代 TN No.5 遺跡

※ TN : 「多摩ニュータウン」の略称

企画展示解説会

当センター学芸員が
企画展示の解説を行います。

1回目 3月30日(水) 14:30-15:00
2回目 5月28日(土) 14:00-15:00
3回目 7月16日(土) 10:30-11:30

4回目 9月10日(土) 10:30-11:30
5回目 10月29日(土) 10:30-11:30
6回目 11月9日(水) 10:30-11:30

企画展示に関連した講演会の開催も予定しています。日時等の詳細は後日ホームページ等でご案内いたします。
企画展示の会期及びイベントの日程・開催方法は変更になる場合がございます。その際もホームページ等でお知らせいたします。

お問合せ先

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団
東京都埋蔵文化財センター

〒206-0033 東京都多摩市落合 1-14-2

☎042-373-5296

<https://www.tef.or.jp/maibun/>

[Website]



[Twitter]



[YouTube]



交通アクセス

京王線・小田急線「多摩センター駅」東口徒歩5分
多摩モノレール「多摩センター駅」徒歩7分

※駐車場の台数に限りがあるため、公共交通機関での来館をお願いいたします。

